

五十鈴 × サイクルズ Cyclers Group

「カスケード式」による循環スキームで業界横断のSDGs 推進を目指す

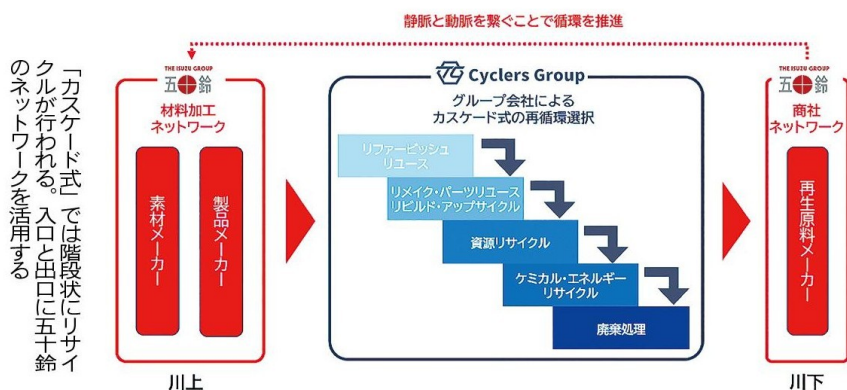
環境への配慮と持続可能なビジネスモデルの構築が企業に求められる中、コイルセンターの五十鈴（本社：東京都千代田、鈴木勝社長）は2030年に向けて循環型社会の実現を目指している。その戦略的パートナーとして、リサイクル分野に強みを持つサイクルズ社と協業を進めている。五十鈴が注目するのは、「カスケード式」と呼ばれる資源循環の手法だ。この手法は、製品のライフサイクルを最大限に活用することを目的としている。具体的には、リファビリッシュ（再生処理）やリペア（修理）を行い、それでも難しい場合はリメイク（作り直し）や部品の再利用、最終的にはリサイクルに回すといった、段階的な資源活用プロセスとなっている。

サイクルズ社は、この「カスケード式」再循環の事業を展開しており、リユースやリメイク、産業廃棄物処理、そしてリサイクルまで一貫したサービスを提供できる体制を持つ。一社でこれらのプロセスを完結できる機能を有する企業は非常に少なく、コイルセン



両社による「サーキュラーソリューション」を紹介するサイトを開設し、提供する価値や導入事例などを紹介している

五十鈴×サイクルズの
コラボサイトはこちら



THE ISUZU GROUP



五十鈴株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル

☎03-5219-5011 ㊟03-5219-5024